

## 開催案内

日本環境会議（Japan Environmental Council：JEC）では、『環境と公害』創刊50周年を記念し、第36回日本環境会議東京大会を以下のとおり開催することになりました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回はオンライン会議形式での開催となります。

『環境と公害』は、日本環境会議の設立母体となった公害研究委員会（1963年7月発足）が1971年7月に『公害研究』として創刊した雑誌で、1992年9月に現在の誌名に改題され、その後、日本環境会議の準機関誌として位置づけられています。

### 記

日時： 2020年11月28日（土） 13時30分～17時

形式： オンライン会議（詳細な開催方法・参加方法は後日告知します）

日程： 現時点の計画案であり、今後変更される可能性があります

（・12時00分～13時00分：JEC理事会）

・13時30分～35分：開会挨拶：寺西俊一（一橋大学名誉教授・JEC理事長）

・13時35分～45分：来賓挨拶：岡本 厚（岩波書店社長）

<シンポジウム> 『環境と公害』50年の到達点と今後の課題

・13時50分～14時35分（45分）：

記念講演：宮本憲一（大阪市立大学名誉教授・『環境と公害』編集顧問）

「公害・環境政策の課題——『環境と公害』50周年記念に寄せて」

・14時35分～15時35分（60分）：

パネル討論

司会進行：大久保規子（大阪大学教授・JEC副理事長）

パネリスト：淡路剛久（立教大学名誉教授・『環境と公害』編集代表）

原科幸彦（千葉商科大学学長・『環境と公害』編集代表）

磯野弥生（東京経済大学名誉教授・『環境と公害』編集同人）

（休憩）（10分）

・15時45分～16時45分（60分）：

リレートーク 「50年の蓄積をどう受け継ぐか」

司会進行：大島堅一（龍谷大学教授・JEC事務局長）

今中政輝（名古屋大学大学院工学研究科助教）

清水万由子（龍谷大学政策学部准教授）

二宮淳悟（弁護士・新潟合同法律事務所）

南慎二郎（立命館大学授業担当講師）

宮良麻奈美（石垣市住民投票を求める会事務局）

吉田明子（FoE Japan）

（・17時00分～18時：JEC会員総会）

以上